

お箸について

私が長年お世話になり毎月通っていたお医者様が、この5月末でおやめになるとのことで、先生から記念品としてお箸をいただきました。先生は5月で80歳になられるので、区切りをつけますとお話でしたが、突然のことでびっくりしました。先生には我が家が代々お世話になってきており本当に感謝しかありません。先生は、このお箸を使うときには私のことを思い出してくださいと優しくおっしゃいました。そこでお箸のことについて少し考えてみました。いつも何気なく使っているお箸ですが、世界ではどのような箸文化となっているのかと調べてみたところ、基本にお箸文化圏は主に東アジアで、日本、中国、韓国、台湾、ベトナム、タイ、シンガポールなどのようです。日本はこの国々の中で、唯一「箸だけで食事を完結させる完全箸文化圏」だそうです。

箸の起源は約3,000年前の古代中国にさかのぼると言われています。火を使った調理が普及する中で、熱い料理をつかむために木の枝を加工して箸が誕生したようです。日本には4世紀から7世紀頃に中国から伝わり、弥生時代～飛鳥時代にかけて貴族を中心に使用され、奈良時代以降に一般庶民にも広まりました。箸の使い方にも各国の特徴があるようです。

日本では短く先が細い箸を個人専用で使用します。お茶碗を手に持ち、汁物も箸で食べます。大皿料理の場合は、採り箸で自分のお皿に入れ、自分の箸で食べます。

「はし」は大和言葉で、二つの世界をつなぐものという意味があり、箸先は人のもの、天部分は神様のものとして考えられており、自分と神様をつなぐ役割を持つお箸は、他人と共有せず自分専用の物を使う、という考えのようです。

中国は箸の長さは22～25cmくらいで太さが一定。箸の先端は丸く、持ち手は四角形で、太さや重さも日本の箸よりもやや太く、重みがあるようです。竹・木・骨製が主流で、大皿料理を取り分ける文化のため長い箸が発達したそうです。また、箸を家族や友人と共有す

るようです。ご飯やおかずは箸で食べ、汁物はレンゲを使用するようです。

韓国は金属製（銅・銀・ステンレス）で平たく先細り。箸とスプーンのセットを「スジヨ」と呼び、両方を使うようで、結婚時に銀製スジヨを贈る文化があるようです。

タイ・ベトナム・シンガポールでは汁麺料理など一部で箸を使用し、スプーンやフォークとの併用が一般的なようです。

世界全体で見ますと、食事で使用する道具の割合は、「箸食」が約30%（23億人）、「ナイフ、フォーク、スプーン」が約30%（23億人）、手で食べ物を直接つかんで食べる「手食」が約40%（30億人）のようです。箸を使う国は、日本・韓国・朝鮮・中国・シンガポール・タイ・ベトナム。ナイフとフォークを使う国は、フランス・イギリス・アメリカ・ロシア。手を使って食べる国は、東南アジア・中近東・インド・アフリカとのことです。

箸は「はさむ・裂く・分ける」など多用途で、日本人の手先の器用さが背景にあるようです。また、一口ずつ運ぶことで食べ過ぎを防ぎ、消化器への負担軽減にもつながります。

『魏志倭人伝』（3世紀後半成立）や『隋書倭国伝』（ずいしよわこくでん636年成立）には、倭人は箸を知らず手で食べていると書かれています。卑弥呼（ひみこ）も聖徳太子こと厩戸皇子（うまやどのみこ574～622年）も、まだ手で食べていたようです。

長岡京（784～794年）の時代になると、市街地の左京の溝から1万本近い箸が見つかり、ようやく都の人々の生活の中に、箸が普及してきていたことがわかります。

先生のお話がきっかけで、お箸のことについて調べてみましたが、国ごとに文化の違い興味のある内容でした。

先生はお元氣なうちにご勇退されます。何事も潮時があるようです。そういう私も、今はあれこれ仕事をさせていただき毎日バタバタしていますが、先生を見習って心の準備をしていきたいと思えます。

（参考文献：dinos、アミナコレクション、料理科学の森）



梅澤 秀樹

中小企業診断士
香川県プロフェッショナル人材
戦略拠点 マネージャー

Hideki
Umezawa

中央会だより1

中央会助成事業について

「事業環境変化対応型支援事業」

本会では、適格請求書等保存方式(以下、インボイス制度)及び団体協約等による価格転嫁対策等への対応(インボイス制度等への対応に必要なデジタル化対応を含む)へ向けて、専門家の派遣などを通じて対応する組合を支援します。

事業内容

インボイス制度及び団体協約等による価格転嫁対策等(インボイス制度等への対応に必要なデジタル化対応を含む)への対応

補助対象経費 専門家謝金・専門家旅費・会場借上料・印刷費

応募締切 令和8年12月25日(金)

お問い合わせ先 香川県中小企業団体中央会 総務企画部 名和

「制度改正等の課題解決環境整備事業」

本会では、労働法制、税制度、民法等の制度改正をはじめとした諸制度改正等によって生じる中小企業組合の課題等に対して、研修会の開催などを通じて対策する組合を支援します。

事業内容 ※以下のいずれかに該当するテーマが対象となります。

- (1) 働き方改革・税制度(インボイス制度は除く)・民法等の制度改正への対応
- (2) 事業再構築支援施策、事業承継、経営資源集約化、事業継続力強化計画、連携事業継続力強化計画策定、生産性向上、デジタル化で、各種制度改正に対するために行うもの

補助対象経費 専門家謝金・専門家旅費・会場借上料・印刷費

応募締切 令和8年12月25日(金)

お問い合わせ先 香川県中小企業団体中央会 事業振興部 白川

「取引力強化推進事業」

事業内容

中小企業・小規模事業者の連携による取引力強化促進を図るために実施する、共同販売・宣伝、組合員の事業・企業紹介等のための組合が行うホームページやチラシの作成等共同事業の活性化・組合員の受注促進等の取り組みに対して支援します。

- (1) 共同事業活性化

共同購買や共同宣伝の活性化のため、組合事業や組合員の企業・事業紹介等を行う組合がホームページやチラシ等の検討や作成等を行う事業

(2) 受注促進

共同受注促進のため、組合ブランド商品のホームページやチラシ等の検討や作成等を行う事業

(3) ブランド構築

連携によるブランド構築を目指す事業であって、共同宣伝、共同受注の実現に向けたブランドコンセプト、運用基準、ロゴ、統一パッケージ等の検討・作成を行う事業

(4) 取引条件改善

団体協約の締結や取引条件の改善に向けた交渉等、組合員の取引条件の改善、構造改革を促進するために行う事業

(5) 取引力強化

業界の特徴等を踏まえて行う中小企業・小規模事業者の取引力強化を促進するための事業

補助対象者

構成員の2分の1以上が小規模事業者（常時使用する従業員の数が20人以下（商業又はサービス業を主たる事業とする事業者については5人以下））である組合

補助金額 50万円以内

補助率 補助対象経費総額(税抜き)の3分の2以内

補助対象経費 謝金、旅費、消耗品費、会議費、印刷費、会場借上料、雑役務費、通信運搬費、委託費

応募締切 令和8年7月31日(金)

お問い合わせ先 香川県中小企業団体中央会 事業振興部 上乃

「小企業者組織化特別講習会開催事業」

事業内容

小企業者組合の役職員及び小規模事業者を対象に、組織制度、共同事業、経営、経理・税務、労働、法律、中小企業施策等について講習を行い、小企業者組合の運営の向上、小規模事業者の経営の向上等を図るための事業です。

補助対象者

構成員の4分の3以上が小企業者（常時使用する従業員の数が5人以下（商業又はサービス業を主たる事業とする事業者については2人以下））である組合

補助金額 7万円以内

補助率 補助対象経費の3分の2以内

補助対象経費 謝金、旅費、会場借上料、資料費、通信運搬費、消耗品費

応募締切 令和8年7月31日(金)

※なお、この事業は香川県中央会の直接執行ですので実施内容、補助対象経費、補助金額、補助率等に
関しましては計画段階で事前にご相談下さい。

お問い合わせ先 香川県中小企業団体中央会 事業振興部 上乃

第78回中小企業団体全国大会開催に伴うツアー参加者募集

第78回中小企業団体全国大会が、11月19日（木）に「熊本城ホールメインホール」（熊本県）で開催されます。

本大会は、全国の中小企業団体の代表者が一堂に会し、自らの決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の強化充実を訴え、組合をはじめとする中小企業連携組織を基盤とした中小企業の安定的な発展と豊かな社会の実現を図ることを目的としています。

本会では大会への参加と交流を深めるため大会参加ツアーを下記のとおり企画しております。

傘下の組合員の皆様にもご周知いただきまして、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。



▲昨年度全国大会参加者



▲熊本城ホールメインホール（熊本県）



▲熊本城

1.日程表

日程	スケジュール	宿泊
11/19 (木)	マリンライナー 高松駅 6:00頃 → 岡山駅 → 新幹線 → 熊本駅 → バス → ※昼食／調整中 全国大会 熊本城ホールメインホール 12:30 13:30/16:30 16:45 → バス → ホテル 17:00頃	レフ熊本by ベッセルホテルズ1泊 (朝食付) 熊本県熊本市中央区新市街7-2 TEL.096-328-7777 夕食／美味礼讃 風林火山
11/20 (金)	ホテル 8:45 → バス → 熊本城・桜の馬場 城彩苑 9:00/10:45 → バス → (昼食) いけす料理とらや天草 12:45/13:45 → バス → リゾナテラス天草・天草五橋クルージング 14:30/16:00 → バス → ホテル 17:45頃	菊南温泉 ユウベルホテル (1泊2食付) 熊本県熊本市北区鶴羽田3丁目10-1 TEL.096-344-5600 夕食／宴会場にて
11/21 (土)	ホテル 8:00 → バス → 大宰府天満宮 9:30/10:45 → バス → (昼食) 濱田屋 本店 11:30/12:30 → バス → ふくや味の明太子工場 13:00/14:15 → バス → 博多駅 14:30/15:45 → さくら760号 → 岡山駅 17:32/17:42 → マリンライナー51号 → 高松駅 18:40	

※行程は運航機関のダイヤ改正及び道路状況等により時間に変更となる場合があります。正式な行程は後日ご案内いたします。

2.参加料(旅行代金) 金180,000円(全国大会参加費含む。)

3.募集人員 15名

お問い合わせ

香川県中小企業団体中央会(中井、上乃)
TEL 087-851-8311 FAX 087-822-4377

中央会だより 3

組合事務局代表者等研修会を開催

本会は5月14日、本会研修室(高松市)において組合事務局代表者等研修会を開催し、組合役職員22名が出席しました。今回は、講師に税理士の古川修氏をお迎えし、「協同組合等の法人税申告手続きについて」をテーマに、組合法上の決算書における剰余金の処分方法や法人税申告手続きにおける注意点、税務申告書類の書き方などについて、実務面を中心に事例を用いて解説いただきました。その他、令和8年度税制改正に伴い、基礎控除・給与所得控除や食事補助の非課税枠の引き上げ、通勤手当の非課税金額などについての説明があり、出席者は熱心に受講されていました。



▲古川講師



▲会場の様子

FROM 青年部

第122回理事会を開催

本会青年部は5月14日、各組合青年部代表者17名の出席のもと、第122回理事会を高松市内において開催しました。

令和8年度通常総会(6月24日開催)提出議案について審議が行われました。理事会終了後、香川県事業承継・引継ぎ支援センターの宮武徹也氏から、中小企業の事業承継を支援する公的な当センターの相談窓口について説明がありました。



▲懇親会の様子



▲太田会長より開会挨拶

引き続き開催された懇親会では会員間の親睦が深められ、盛況のうちに終了しました。

BOOK RANKING

県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	イン・ザ・メガチャーチ	朝井リョウ	日経BP/2,200円
2	ハーバード、スタンフォード、オックスフォード…科学的に証明された すごい習慣大百科 人生が変わるテクニック112個集めました	堀田秀吾	SBクリエイティブ/1,760円
3	ハンディ版 それ犯罪かもしれない図鑑	小島洋祐 監修 小豆だるま 絵	金の星社/1,540円
4	100日後に英語がものになる 1日10分 ネイティブ英語書き写し	ブレット・リンゼイ	サンマーク出版/1,980円
5	ボンボンドロップシールパーフェクトBOOK 公式ファンブック	朝日新聞出版	朝日新聞出版/1,320円

香川県書店商業組合調べ

全国的には中東情勢による経営の悪影響、
流通の目詰まりにより資材調達が困難となっていることから
景況、収益状況が悪化している。

2026年4月

製造業	食料品 	<ul style="list-style-type: none"> ●4月から輸入小麦が5銘柄平均で2.5%引上げられたこと及び輸送費、人件費等が上昇していることを踏まえ、大手製粉業者は業務用小麦粉価格の改定(値上げ)が発表された。改定額は令和8年6月20日納品分より、業務用(25kg当り)強力・準強力粉75円、中力・薄力粉100円、国産小麦粉75円の値上げとなる。(製粉製種) ●中東オイル不足により資材が年明けに提出された見積りより変更し上昇している。原料は値上げ変更はなく、昨年の国産米の値上げも在庫余りが生じて問屋も値段が決められない状態である。4月からの値上げは3月初旬に決定しているため、いつ値上げして良いか試行錯誤している。大手は6月から軒並み値上げ傾向にあるが、同じようにはできないのが零細企業の状況である。出荷量、製造量とも昨年同様である。(味噌) ●日本冷凍食品協会による2月の冷凍食品生産数量は昨対102.8%となった。カテゴリー別にはフライ揚げ物類98.8%、フライ類以外の調理食品103.7%、菓子類93.5%となり、フライ類以外の調理食品のみが前年を上回り、他の2カテゴリーは前年を下回った。業態別では市販用が107.4%、業務用が94.8%という結果となった。イラン情勢により様々なものが高騰している中で、外食控えなどにより業務用が低迷しているように感じられる。また、報道にもあるように原油高により、包装資材が値上げになっていると同時に供給面では、新規案件受付停止など、価格以上に供給面に不安が出てきている。(冷凍食品) ●アメリカ-イラン情勢の影響により包材関係等が品薄となり、先行が不安である。(パン)
	繊維工業 	<ul style="list-style-type: none"> ●4月は店頭でもUVケア商品が一気に伸びる時期だが、雨の日が多く、なかなか立ち上がりは厳しいものがあつた模様である。冬物は店頭から消えているが、潜在的な需要は0ではなく、当組合のアウトレット店、及びメーカーのECサイトでは冬物もあるので需要はある程度ある。また、皆さん声が多いのは、需要の停滞、それから製品ニーズの変化への対応が問題点として洗い出されているが、いずれも根深く、現実的な打開策は見い出せない状況である。(手袋)
	木材・木製品 	<ul style="list-style-type: none"> ●物価高に加え、中東情勢悪化の影響は大きく、生産に必要な石油由来の製品であるシンナー・ボンド・梱包資材などの急激な値上がりと出荷制限・停止が生じており、5~6月には他の原材料も含め、さらに値上がりとお荷制限が厳しくなるとのアナウンスを受け、製販ともに打撃は凄まじく、価格改定もできない状況である。対して県産木材の収穫・買付けは概ね順調であり、唯一の好材料であった。海外産木材の入荷遅れや値上がりが続く中、県産木材を活用するものづくりで苦境を乗り越えたい。(家具) ●中東情勢の影響により石油関連の資材が不足始めている。住宅資材の欠品が増えてきている状況下で、価格も高騰しており、ますます新築物件の減少が考えられる。(製材) ●アメリカ-イラン戦争の影響で輸入にかかる経費、材料費などの急上昇や円安が続くなど、建築材料、資材等の入手が困難になっているため着工数も減少し業況は悪化している。(木材)
	印刷 	<ul style="list-style-type: none"> ●4月は前期に比べ、現在の時点では売上は伸びている。しかし、イラン情勢の緊迫化でナフサ石油由来に関わる機械の潤滑油やインキなどの激しい資材高騰が予想され、5月以降はもしかしたら資材の供給も困難である可能性が出ている。全業界が先の見えない状況になっている。
	窯業・土石製品 	<ul style="list-style-type: none"> ●中東情勢による原材料、輸送費等の更なる高騰及び工事関係への影響が懸念される。(生コン) ●原油不足からくる物資の停滞で、組合員にも影響が出始めた。組合としてもどうにか一助になればと努力しているが、全方向で行き詰っている。(石材加工)
	鉄鋼・金属製品 	<ul style="list-style-type: none"> ●新年度になり値上げ交渉中である。(鋳物) ●全体的な仕事の量は昨年と比べて維持できている。減りそうで減っていない。イランでの戦争の影響が、工具関係の値上がりが止まらない。材料はアルミや銅を中心に上がってきている。機械加工業者ではマシンオイルの入手が困難となり、仕事に支障が出てきている。(鉄鋼) ●鉄骨業界は、令和7年度全国鉄骨総需要は342万トンと3年連続で400万トンを下回り低水準の基調が続いており、県内でも同じ状況にある。また、資機材価格高騰に伴う工期の見直しや、人材不足など事業を取り巻く環境は厳しさを増している中、特に品質管理体制強化が求められており技術者を育成し鉄骨関連資格取得は必須である。従って、人材確保と育成には女性や外国人を含む多様な活躍を促し継続的に育成することが不可欠である。(建設用金属)
	輸送用機器 	<ul style="list-style-type: none"> ●前月と同じく業況に変化はない。人員も仕事量も大きな変化はなく、低調に推移している。(造船)
その他 	<ul style="list-style-type: none"> ●物価高の為、消費者の買い控えが感じられる。贅沢品は特に悪い状態が見られる。生活用品はまだ良くてもエネルギー(ガソリン)・電気・ガスなどは苦しい状態で材料も値上がりが特に厳しくなってきた。(漆器) ●中東情勢の影響で大半のものが値上げされており、それに付いて行けていないのが現状である。(綿寝具) 	
非製造業	小売業 	<ul style="list-style-type: none"> ●サンポートにアリーナができて以降、人気アーティストが来県するようになって、公演がある時は高松市ばかりでなく西讃のホテルまで宿泊者の増加が波及している。(青果物) ●4月の価格は補助金の効果により安定していた。(補助金なしの場合は200円/L以上のレギュラー価格となる)依然としてホルムズ海峡が開放されないため、供給における根本的な原因の解消とはなっていない。重油の供給が十分にできない事例が発生している様子である。(石油) ●中東情勢によりLPガス価格やフレート(タンカー運賃)が先月に引続き上昇、入札物件や年間契約等は価格転嫁が厳しく空調を使用する時期までに対策を講じる必要がある。(エルピーガス) ●ビニールやプラスチック製品等への中東情勢の影響が社会全体へどのように波及していくかが懸念される。すでにビニールやテープ、プラスチック製品・部材は欠品や値上げが行っており、今後の営業活動に多大な影響が出ると思われる。(電機)
	商店街 	<ul style="list-style-type: none"> ●今年に入り、物価高もようやく落ち着くかに見られた矢先、中東情勢の混迷を引き起こし、再び、エネルギー価格の上昇や、石油由来の原材料不足への懸念が、消費者心理に大きな先行き不透明感をもたらしており、中低所得者層の財布のヒモは固く、消費にも慎重さが見られている。一方、富裕層は日経平均や米国の株値上昇や金利上昇に伴い、懐が豊かになっており、消費にも前向きな様子が窺える。景気回復の実感がない中でも、近圏への旅行需要が高まっていることから、SNSの発信効果と合わせ、香川県や高松市もその恩恵を享受しており、サンポート地区の賑わい創出と相まって、商店街へも多くの観光客が来街されていることもあり、通行量も右肩上がりの状況が続いている。中でも若い方の来街増加が目立って感じられる。若い世代の観光客は主に観光名所や飲食が目的であるため、土産物を扱う以外の物販店はその恩恵がほぼないものの、飲食店は地元の名物や酒類において人気を博しており、この需要に伴い、商店街内外の周辺エリアでは飲食店の開業が相次いでおり、路地裏においてまで、飲食店向きの空き店舗(区画)が埋まってきている。サンポート地区と商店街を直接結ぶ、まちなか直行バスは本年2月の運行開始から徐々に認知や利用が高まってきてはいるものの、まだまだ有効活用さ

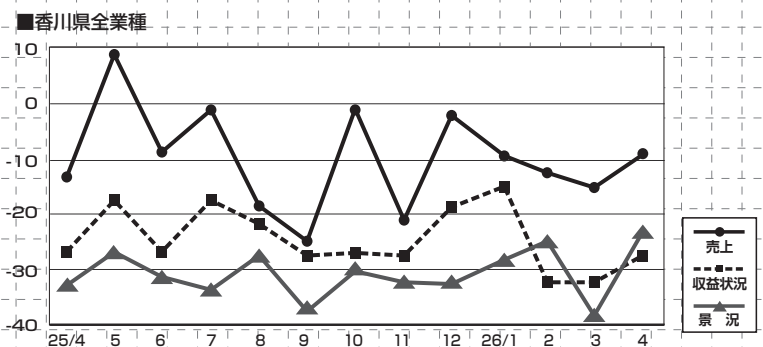
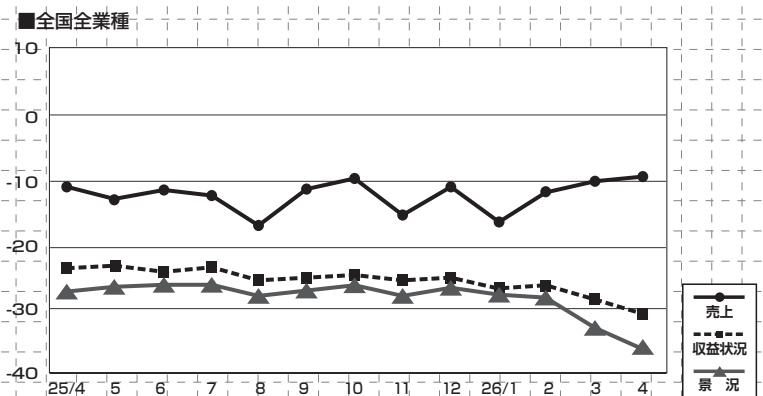
4月の県内景況は、前年同月と比べて売上高DI値は-8.3ポイントで前月調査の-14.6ポイントから6.3ポイントの改善、収益DI値は-27.1ポイントで前月調査の-31.3ポイントから4.2ポイントの改善、景況DI値は-22.9ポイントで前月調査の-37.5ポイントから14.6ポイントの改善となった。

非製造業	商店街	<p>れてはいない様子である。試験運行期間が一旦本年7月末までではあるが、期間の延長を期待している。本年夏のさめき高松まつりの総踊りイベントは、商店街周辺(中央通り含む)では催されず、サンポート地区のみで開催されることが決定している。(高松市①)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 昨年の4月からの1年間で新店舗が4件(飲食店)増えた。大学も移転して来たことから人流も増加している。アリーナを中心に広がるイベントホール等で集客力のある出演者が増えているので、商店街への人流はさらに増加している。「骨付鳥」の社長は「薄利多売で頑張らしてもらってますからなかなかですわ」と明るい笑顔で語っている。店前で並ぶ有名店が数店舗あるので、人流の増加が見込まれる場合の対策を街としても考えていかなければと思っている。(高松市②) ● イラン問題が発生し、石油関連物資の入荷困難による影響が出てきたようである。外国観光客が多く、買物客は物価高で減少傾向にある。(丸亀市①) ● あらゆる物の値上がりで、人々の消費意欲が低迷し、完全な防御姿勢になっていると感じる。一部の飲食店を除いて、どの店の業況も「悪い」の一語に尽きる。組合事務所では、店がお客さんに渡す「駐車券やサービスポイント」の発行取り扱いをしているが、前年比の数字から、どこも苦戦していることが読み取れる。丸亀市が、昨年12月時点で住民登録のある市民を対象に、「暮らし応援ギフトカード(1万円分)」を発行し4月から使用が解禁されたが、ほとんどが大型店やコンビニで使われているのか、商店街で使われたという話しを聞かない。キャッシュレス決済が出来ない店の多さも要因だが、「魅力ある商品の品揃え」が何よりも大切なことを象徴する出来事だと思う。(丸亀市②) ● 当店として専門外の商品で、婦人需要関連の婦人シューズの季節ごと受注会を数シーズン行ってきたが、それなりに定着してきて、納得~満足してもらえる販売が出来て、それが多少でも、売上高の増加につながった。既存の顧客の需要を見逃さず、ルートや商材を勉強しつつ営業努力を続けたい。正直・丁寧・真実を心懸けたい。(観音寺市)
	サービス業	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品開発時の部材の値上げがあり、今後の動向に不安がある。(情報) ● ここ最近、全国各地で小規模な理美容師養成施設が出来ていて、過去に愛知県において経営母体である美容室が破綻し養成施設が閉鎖し、学生たちが被害を被り国会でも問題になった事から、養成施設を取りまとめる(公社)日本理美容教育センターが、厚生労働大臣宛に、理美容師を志す若者が不利益を被らないよう要望書を提出したのを皮切りに、全国各地の養成施設が所轄官庁へ要望書を提出し、香川県も理美容業界が混乱しないよう香川県知事宛に要望書を提出した。(美容)
	建設業	<ul style="list-style-type: none"> ● 建設業は、公共工事の下支えで改善を期待するも、慢性的な人手不足や原油原材料等のコスト増の重荷は継続している。イラン情勢を踏まえた緊急的激変緩和措置も、今後事態が長期化した場合には、より柔軟に検討し、実施していただきたい。県内企業の2025年末時点での「倒産リスク分析調査」によると、1年以内に倒産するリスクが高いとされた企業が、前年比83社増の1528社と発表されたが、当組合員も、経営維持困難による退会が数社発生している。経営基盤を内外から強化する事が不可欠であるが、こうした取組みの成否が企業の明暗を分け、二極化が進むことが懸念される。(総合建設) ● 塩ビ関係資材の中で出荷制限がかかっている資材がある。当組合の資材販売では今のところ影響は少ないが、長期化すると影響は大きくなると思われる。在庫のみを目的とする資材購入は控えてもらっている状況である。(水道)
	運輸業	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和8年3月16日に小豆郡及び直島町を除く香川県全域において13.05%の運賃改定がなされた。令和8年3月の輸送実績は、対前年同月比で営業収入105.9%、輸送人員は102.3%となった。(タクシー) ● 令和8年2月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は同比となり、対前月比では2.3%減となった。また、2月分利用車両数の対前年同月比は0.2%減となった。(トラック)

香川県内の業種別DI値の変化(対前年同月比)

	売上高	収益状況	業界の景況	
製造業	食料品	☀️	☁️	☁️
	繊維工業	☁️	☁️	☁️
	木材・木製品	☔️	☔️	☔️
	印刷	☀️	☁️	☁️
	窯業・土石製品	☔️	☔️	☔️
	鉄鋼・金属製品	☔️	☔️	☔️
	輸送用機器	☀️	☁️	☁️
	その他	☁️	☔️	☁️
	非製造業	卸売業	☀️	☀️
小売業		☔️	☔️	☔️
商店街		☁️	☔️	☔️
サービス業		☀️	☁️	☁️
建設業		☔️	☔️	☔️
運輸業		☀️	☔️	☔️
その他		☁️	☁️	☁️

DI値の推移(対前年同月比)



※集計結果の詳細は、本会ホームページ上でご覧になれます。
<http://www.chuokai-kagawa.or.jp/>

商工中金だより

お客さまのライフステージごとの経営課題に着目し、特に商工中金として事業性評価能力を向上し、積極的に強化していく3つの分野(カテゴリ-S・E・T)を「差別化分野」と位置付けました。お客さまの企業価値向上とともに、商工中金自身の長期的な収益基盤拡大や適切なリスクテイクを通じた持続的成長のため、今後、積極的に対応力向上を図っていく分野です。

Startup (スタートアップ支援)

スタートアップ特有の課題を踏まえた
一気通貫のサポート

- ▶ファイナンスを中心とする適切なリスクテイク
- ▶メザンファイナンス、外部アライアンスの活用
- ▶ビジネスマッチングを通じたセールスサポートの強化

Esg (サステナブル経営支援)

“SPEED”の視点*を活用した
事業性評価やお客さま支援を推進

- ▶CO2排出量削減コンサルティング等、サービス拡充
- ▶従業員エンゲージメント向上、BCP策定支援等
- ▶中小企業組合、関係会社等との連携

*商工中金が独自に定めた、組織・職員のサステナビリティに対する取組みの基本的な視点。
SPEED・・・Sustainability, Productivity, Empathy, Ecology, Digitalの頭文字

TurnAround (事業再生支援)

専門性向上と対応力の底上げにより、
事業再生のトップブランドを構築

- ▶経営危機の未然防止と危機状態からの脱却支援
- ▶多様なキャリアを持つ専門チームによる高度な支援
- ▶人的資本の充実にに向けたサポート強化

(お客さまライフステージ)



本業支援 事業性評価を起点とした本業支援
○ビジネスマッチング ○海外展開支援 ○事業承継 ○M&A 等

金融支援 お客さま支援の基本となる金融支援
○資金繰り対策融資 ○セーフティネット機能の発揮 ○財務構築改革支援
○成長投資支援 等

なお、詳細につきましては、商工中金高松支店までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

**株式会社商工組合中央金庫
高松支店**

〒760-0052 高松市瓦町 1-3-8

TEL.087-821-6145

FAX.087-851-6074

日本政策金融公庫だより

地域経済の産業活動の維持・発展のために、事業の譲渡、株式の譲渡、合併などにより経済的または社会的に有用な事業や企業を承継・集約する中小企業者および事業を承継・集約される中小企業者の資金調達の円滑化を支援します。

詳しくは、支店の窓口までお問い合わせください。

○事業承継・集約・活性化支援資金の概要

ご利用いただける方	1 中期的な事業承継を計画し、現経営者が後継者(候補者を含みます。)と共に事業承継計画を策定している方 2 安定的な経営権の確保等により、事業の承継・集約を行う方および当該事業者から事業を承継・集約される方 3 中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律(経営承継円滑化法)第12条第1項第1号の規定に基づき認定を受けた中小企業者(同項第1号イに該当する方に限ります。)の代表者、同法第12条第1項第2号の規定に基づき認定を受けた個人である中小企業者または同法第12条第1項第3号の規定に基づき認定を受けた事業を営んでいない個人の方 4 事業承継に際して経営者個人保証の免除等を取引金融機関に申し入れたことを契機に取引金融機関からの資金調達に困難になっている方であって、公庫が融資に際して経営者個人保証を免除する方 5 事業の承継・集約を契機に、新たに第二創業(経営多角化・事業転換)または新たな取組みを図る方(第二創業後または新たな取組み後、おおむね5年以内の方を含みます。)	
お使いみち	「ご利用いただける方」の1に当てはまる方が、事業承継計画を実施するために必要な設備資金および運転資金 外	
融資限度額 (いずれも別枠)	国民生活事業	7,200万円(うち運転資金4,800万円)
	中小企業事業	14億4千万円
ご返済期間 (うち据置期間)	設備資金	20年以内<うち据置期間5年以内>
	運転資金	10年以内<うち据置期間5年以内>
利率(年)	国民生活事業	基準利率、特別利率A、特別利率B
	中小企業事業	基準利率、特別利率①、特別利率②
担保	お客さまのご希望を伺いながらご相談させていただきます。	

〈支店窓口〉株式会社 日本政策金融公庫 高松支店

URL : <http://www.jfc.go.jp>

〒760-0023 高松市寿町 2-2-7 いちご高松ビル 2・3階

国民生活事業(2階) Tel.0570-085-298 Fax.087-822-9274

中小企業事業(3階) Tel.087-851-9141 Fax.087-822-1423

農林水産事業(3階) Tel.087-851-2880 Fax.087-822-7350

かがわ成長する企業大賞 候補企業を募集します！

特徴的な製品又はサービスの開発など優れた取組みを実施することにより成長を続けている県内の中小企業者を対象として、「ものづくり部門」、「商業・サービス部門」、「奨励部門」の各部門において、知事賞を授与します。今年度の候補企業を以下のとおり募集いたしますので、ぜひ御応募（自薦、他薦）ください。

1 内容

以下の各部門において、最も優れていると認められる中小企業者に知事賞を授与します。

部門	応募資格	授賞者数	令和7年度 受賞企業
ものづくり部門	主たる事業が製造業である中小企業者	1者程度	株式会社フジコー (丸亀市、印刷業)
商業・サービス部門	主たる事業が卸売業、小売業、サービス業全般である中小企業者	1者程度	株式会社遊食房屋 (宇多津町、飲食業)
奨励部門	上記の2部門の業種のいずれかに該当し、従業員数(パート従業員を含む)が20名程度以下の中小企業者	1者程度	株式会社アロバー (高松市、小売業)

(注1)いずれか1部門での応募となります。応募対象の中小企業者が、「ものづくり部門」及び「商業・サービス部門」の両方に該当する場合は、「主たる事業」に該当する業種で判断します。

(注2)応募資格は、県内に事務所又は事業所を有し、県内で継続して事業を行っている期間が、令和8年4月1日において3年を超える中小企業者に限ります。

2 応募方法

県HPで実施要綱を御確認の上、応募用紙（第1号様式）及び確認書（第2号様式）に必要事項を記入し、必要書類を添付して、「香川県電子申請・届出システム」から御提出ください。

【電子申請 URL】

https://apply.e-tumo.jp/pref-kagawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=12987



3 応募期限

令和8年10月30日（金） 17時15分必着



4 応募・問合せ先

〒760-8570 高松市番町四丁目1番10号
香川県商工労働部産業政策課 技術振興・販路開拓グループ
TEL:087-832-3348/FAX:087-806-0210